

県立相馬高等学校 生 物 部  
 県立福島高等学校 天 文 部

- ⑥ 野口英世賞優秀論文集（朝河貫一賞と合本）の作成、  
 配付 1,500部

(2) 中学校・高等学校生徒の国際理解・国際交流論文  
 朝河貫一賞募集

① 募集の趣旨

国際化の進展に対応し、国際社会の一員としての責任  
 を果たすとともに国際理解の推進を図る観点から、郷土  
 が生んだ国際的な歴史学者「朝河貫一博士」の名を冠し  
 た賞を制定し、県内の中学校・高等学校の生徒を対象に  
 論文の募集、表彰を行い、国際化に対応した人材の育成  
 に努める。

② 応募期間

平成4年9月8日～平成4年9月14日

- ③ 応募数 中学校 78点（34校）  
 高等学校 270点（53校）

④ 審査員会

平成4年10月8日 福島県自治会館  
 （審査員長） 横浜市立大学教授 矢吹 晋  
 （審査員） 福島民報社編集局報道部長  
 橘 政道  
 福島民友新聞社編集局報道部長  
 高橋 正義  
 桜の聖母短期大学教授 富良謝 純  
 郡山女子大学教授 ジョン・ティルマント  
 県生活福祉部長（国際交流協会常務理事）  
 渡辺 貞雄  
 県中学校長会長 服部 秀文  
 県高等学校長協会事務局長  
 三浦 賢一

⑤ 表彰式・知事懇談会

平成4年11月11日 杉妻会館  
 （受賞者）

◇最優秀賞

いわき市立内郷第一中学校 3年 矢部 史子  
 県立安積高等学校 3年 山見 修平

◇優秀賞

北塩原村立裏磐梯中学校 3年 熊野 右実  
 浪江町立東中学校 3年 上田 公彦  
 棚倉町立棚倉中学校 3年 藤田新一郎  
 白河市立白河第二中学校 2年 清水千恵子  
 原町市立原町第二中学校 3年 齋藤 希有  
 県立喜多方商業高等学校 2年 山内 義和  
 県立福島南高等学校 1年 佐藤加奈子  
 県立磐城女子高等学校 3年 半沢多津子  
 県立白河高等学校 2年 本宮 幸治  
 県立会津女子高等学校 3年 長峯 宣子

⑥ 受賞者による外国施設等訪問

（期日）平成4年12月9日～平成4年12月11日  
 （訪問先）アメリカンスクール、オーストラリア大使館  
 等

- ⑦ 朝河貫一賞優秀論文集（野口英世賞と合本）の作成、  
 配付 1,500部

## 第5節 広報・広聴

### 1 広報担当者会

(1) 広報担当兼行事調整担当者名

	所 属	職 名	氏 名
委員長	総 務 課	課 長	山下 和茂
副委員長	〃	主 幹	新國 正明
担 当	〃	管理主事兼広報係長	君島 整
〃	〃	管 理 主 事	大橋 勝彌
〃	財 務 課	主任主査兼経理第1係長	佐久間耕実
〃	義務教育課	主 任 指 導 主 事	津川 紀雄
〃	高等学校 教育課	主 任 指 導 主 事	大塚 孝
〃	養護教育課	主 任 指 導 主 事	梶台 行治
〃	生涯学習課	主 任 社 会 教 育 主 事	古宇田栄増
〃	文 化 課	主 任 主 査 兼 文 化 財 保 護 係 長	安田 芳樹
〃	保健体育課	主 任 指 導 主 事 兼 学 校 体 育 係 長	丹治 光雄
〃	福 利 課	主 任 主 佐 兼 福 祉 係 長	渡部美奈子
〃	教 育 センター	経 営 研 究 係 長	鈴木 英孝
〃	養護教育 センター	事 業 部 長	水野 岩雄
〃	図 書 館	振 興 課 長	佐藤 芳夫
〃	美 術 館	主 事 学 芸 員	久慈 伸一
〃	博 物 館	主 任 専 門 学 芸 員 兼 学 芸 課 長	懸田 弘訓

(2) 教育事務所広報事務担当者名

教育事務所	職 名	氏 名
県 北	指 導 主 事	湯 田 健 一
県 中	〃	穴 戸 賢 一
県 南	〃	栗 林 正 樹
会 津	〃	星 幸 雄
南 会 津	〃	渡 部 四 郎
相 双	〃	堀 川 紘 征
い わ き	〃	遠 藤 和 夫